

市立第一小学校のシミュレーション（第三版）

1 学校現況等

周辺環境：	調布駅近接。大型商業施設近接。甲州街道に隣接し、特別支援学級あり児童が多い大規模校。市役所からは一番近い小学校。電気通信大学や北多摩病院が近くにある。
学校概要：	18クラス，児童620人，特別支援学級固定学級4クラス26人，通級（きこえとことば）4クラス，都職員(教員・事務)36人，市職員（栄養士・給食調理員員・事務員・用務員）6人。
教職員対応：	教職員自身の子どもの引き取り，家族救護等でやむを得ず1日目の終業時間後に帰宅することを想定する（40%減，36人→22人）なお，帰宅した職員については，各職場で事前に状況を把握し，交代で出勤する体制を組む。
学区域人口：	昼間人口約36,000人，夜間人口約20,000人
収容可能人数：	一時収容 966人，長期滞在 483人（地域防災計画による）

2 想定される係〈全体責任者：学校長 ●●〉

児童対応班（責任者：生活指導主幹 ●●） ◎は係の責任者

担 当	業 務 内 容	担当者
情報連絡係	人的・物的被害その他の異常事態を各係から報告を受け，学校長及び災害対策教育部へ連絡する。その他，災害に係る情報を収集し，関係者に連絡する。	副校長
避難誘導係	校庭（体育館）に避難誘導に当たる。広域避難所までの避難経路の確認を行う。児童の引渡しを行う。行方不明の児童の搜索を消火・巡視係に依頼する。	◎●●
消火・巡視係	校舎の被害の確認，行方不明の児童の搜索，初期消火，火元の遮断，出火防止対策，火災の警戒，ガス，水道等の元栓や理科薬品保管等の点検を行い，点検結果等を情報連絡係に連絡する。	◎●● ●●
救護係	養護教諭を中心とする。救急薬品の確保，軽傷者への救急措置に当たる。重傷者については，応急手当を行い，災害対策本部，医療機関，医療救護所又は仮救護所に速やかに連絡をとるよう情報連絡係に指示する。心のケアへの対応をする。	◎●● ●●
搬出係	重要文書の搬出。校舎内での火災や校舎への延焼のおそれがある場合は，非常持ち出し品を搬出し，管理する。なお，非常持ち出し品を搬出する事態が生じない場合は，他の係への応援要員とする。	◎●● ●●

避難所支援班（責任者：副校長 ●●）

担 当	業 務 内 容	担当者
総務・情報係	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所運営本部設置場所の決定 ・情報の収集，整理，確認及び伝達 ・避難者名簿の作成，整理，管理 	副校長
避難所係	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所運営連絡会の設定 ・避難所内の情報提供場所の設置 ・市災害対策本部との連絡調整 ・避難所に使用するスペース ・立ち入り禁止区域の指定 	

	<ul style="list-style-type: none"> ・避難者の誘導 ・ボランティアの組織化 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所生活のルールの方策 	●●
物資係	<ul style="list-style-type: none"> ・防災備蓄用品の管理, 配給 ・飲料水, 生活用水の確保, 配給 	<ul style="list-style-type: none"> ・救援物資の受入れ, 整理, 管理, 配給 ・炊き出し 	◎●● ●● ●●
救護・衛生係	<ul style="list-style-type: none"> ・医療救護所設置場所の事前確認 ・仮設トイレの確保・設置 ・トイレ, ごみ集積場の清掃 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療救護所への協力 (設置されない又は設置されるまで応急手当の実施) ・トイレ用水の確保 ・衛生管理 ・PTSDへの対応 	◎●● ●●

1日目

時間	状況	調布市の対応	児童への対応	避難所対応
11:24	多摩直下型震度7の地震発生。倒壊家屋多数。京王線運転見合わせ。市内全域で電気・ガス・上下水道供給停止。道路は通行不能又は渋滞	市民に対し、防災行政無線で、地震の情報、火の元の確認を周知する (総合防災安全課)	<p>〈学級担任〉</p> <p>① 児童に防災頭巾を被らせ机の下へ避難など安全確保 (1次避難)</p> <p>〈消火・巡視係〉</p> <p>① 給食調理員は、給食室の火気の安全を確認し所定の役割担当に従事</p> <p>※ 学校長を学校災害本部長とし、生活指導主任・学級担任 26 人で保護者の引き取りまで児童対応。避難所開設・運営は副校長ほか 11 人と市職員 5 人で従事</p> <p>〈避難誘導係〉</p> <p>① ●●●●は体育館の安全確認。その後、一旦体育館に避難 (2次避難)</p> <p>〈救護係〉</p> <p>① ●●は児童の負傷状況の状況確認。応急処置</p>	<p>避難所運営</p> <p>→ 発災初期段階では、教職員が中心的な役割を担う (地域防災計画・学校防災マニュアル)</p> <p>学校と地域</p> <p>→ 避難所運営は、避難者と地域の協力を得て実施。</p> <p>備蓄品と鍵の確認</p> <p>→ 日頃から教職員全員が備蓄品と備蓄庫 (校庭南側・体育倉庫横) の鍵の所在を把握しておく</p> <p>役割分担の確認</p> <p>→ 学校は、児童の安全確保体制、避難所開設体制がとれるよう役割分担しておく</p>

11:25	市内各駅、 滞留者多数 発生、負傷 者も多数。 市内で火災 も発生	①来庁者の安全 確保 ②業務停止 ③総合防災安全 課は初動本部 立ち上げ	<p>実験用品等の管理 →日頃から保管に は、十分注意して 管理する</p>	<p>教室使用計画表の作成 →教室の使用案を予め決め ておく。開放しないスペ ースを区切る。 (体育館は児童で一杯)</p>												
11:30		①庁内・各施設 の安全確認 ②市民を安全な 場所に移動さ せる ③災害対策教育 部設置	<p>トイレの問題 →携帯トイレを使用。 組み立てトイレは 校舎と体育館の間 に設置。汚物は収集 車が入れる場所に 一時保管。</p>	<p>教室使用計画案</p> <table border="1"> <tr><td>校長室</td><td>: 本部</td></tr> <tr><td>応接室</td><td>: 本部</td></tr> <tr><td>職員室</td><td>: 教職員宿泊室</td></tr> <tr><td>保健室</td><td>: 救護室</td></tr> <tr><td>ユフォー・学童クラブ</td><td>: 妊婦、乳幼児</td></tr> <tr><td>きこえとことば</td><td>: 高齢者、障害者</td></tr> </table>	校長室	: 本部	応接室	: 本部	職員室	: 教職員宿泊室	保健室	: 救護室	ユフォー・学童クラブ	: 妊婦、乳幼児	きこえとことば	: 高齢者、障害者
校長室	: 本部															
応接室	: 本部															
職員室	: 教職員宿泊室															
保健室	: 救護室															
ユフォー・学童クラブ	: 妊婦、乳幼児															
きこえとことば	: 高齢者、障害者															
11:35			<p>特記事項 1 大型商業施設 →地域住民のほか調布 駅近くの大型店舗からの 避難者も想定されるが、 帰宅困難者は調布特別支 援学校に誘導をうなが す。</p>	<p>〈避難所係〉</p> <p>① 避難者が駆け付け始まる。●●、 ●●は、避難者を一旦ピロティ に集める</p> <p>②地域の方、教人到着</p>												
11:40			<p>〈消火・巡視係〉</p> <p>① ●●は校舎・教室等の安全 確認後、使用不可の教室が ある場合にはその旨掲示。 その後児童は教室に移動。 ●●・●●・●●の3人 は、割れたガラス等を除去 する。</p> <p>〈情報連絡係：副校長〉</p> <p>②災害がやむ、学校 HP 掲示板、 学校安全安心メールで災害保</p>	<p>共通課題</p> <p>→災害備蓄倉庫に2階ハ ットボトルを保管。今後学 校で保管可能か検討。 受水槽の水の確保（直 結式でない学校）。 トイレは流さない。 蛇口は開栓しない。</p>												

11:45	市民に対し，防災行政無線で，避難所開設を周知する（総合防災安全課）	<p>護者に対し児童の状況報告と引き取り依頼（非常電源利用）</p> <p>共通課題 →避難者の靴の保管のためのビニール袋を備蓄品に追加する必要あり。</p>	<p>〈避難所係〉</p> <p>① ●●、●●は児童が体育館から教室に移動したのを確認してから，避難者をピロティから体育館に移動させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育館レイアウトを掲示 <p>②要援護者の避難場所の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども連れ・妊婦 →学童クラブ ・高齢者・障害者 →きこえとことばの教室
12:00		<p>〈避難所誘導係：学級担任〉</p> <p>①保護者への引渡し始まる →<u>児童の引渡しは，原則各教室で，学級担任が責任をもって行う</u></p> <p>共通課題 →負傷者の対応養護教諭だけでは不可能</p>	<p>情報収集 →備蓄倉庫からラジオを取りだし，情報収集する（調布FM 83.8MHz）</p> <p>→●●による対応が困難な場合に備えて，看護師資格のある保護者や地域人材を事前に調査</p>
12:25	① 災害対策教育部から避難所運営責任者（学務課●●）他2人を派遣	<p>共通課題 →指定の救護所（第一小は，調布中学校）への搬出方法（重傷者は杏林大学病院，慈恵大学第三病院へ）</p>	<p>〈救護・衛生係〉</p> <p>●●・●●</p> <p>①ケガ人の応急処置を保健室で対応。</p> <p>② 避難者 850 人</p>
12:30	①市災対本部設置（総合防災安全課）		<p>〈総務・情報係〉</p> <p>① <u>災対教育部に現状報告</u>（副校長）</p> <p>第1次地域応援体制づくり (地域の方々と相談する)</p>

12:45		<p>① 災害対策教育部職員 (●●ほ か2名)到着</p>	<p>避難所の運営について協議 →学校長，避難所運営責任者，避難者，地域の方々で協議</p>	<p>①災害対策教育部職員は，学校と協力して避難所運営に当たる</p>
13:00		<p>①収容人員いっぱいの場合，災害対策本部の指示に従う</p>	<p>〈物資係〉 ① ●●栄養士、●●調理員、●●調理員は児童に水を提供 (可能なら給食，牛乳提供)</p> <p>特記事項2 代替施設 →収容人員いっぱいの場合，災害対策本部の指示に従う</p> <p>学校から災害対策教育部へ報告 →防災行政無線で，児童の状況・避難者数（男女別）・負傷者数を 15:00，17:00，19:00，21:00 (副校長担当)</p>	<p>〈避難所係〉 ●● ①避難者 1,000 人。第一小学校避難所満員。 ②これ以降，他の施設への誘導を災害対策本部に連絡。</p> <p>〈物資係〉 ●● ①避難者に水を提供 (PET1000 本)</p> <p>〈総務・情報係〉 ①災害対策本部に現状報告 (副校長)</p> <p>情報提供 (随時) →避難者に対して，ラジオや掲示板で情報提供 (調布 FM83.8MHz)</p> <p>共通課題 →学校医の協力確保</p>

13:30		①市災害対策本部から職員5人派遣	①児童引き取り率 5% 共通課題 →停電が継続した場合、懐中電灯では光源の確保が厳しい。 投光機やランタン型懐中電灯の備蓄	<p>〈救護・衛生係〉 ●●・●●</p> <p>①避難所で死亡者発生。毛布で包みひまわり学習室で一時保管</p> <p>特記事項 3 →規模にもよるが、遺体安置所の確保は難しい。</p> <p>②災害対策本部に連絡し遺体搬送の手配をする。</p> <p>〈市職員〉</p> <p>①到着した市職員は、<u>避難所運営に従事</u></p> <p>〈市職員〉</p> <p>①市職員は、校舎と体育館の間の自転車置場に簡易トイレ設置</p> <p>〈避難所係〉 ●●・●●</p> <p>①避難者の安全確認</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>① <u>災対教育部に現状報告</u>（副校長）</p> <p>〈市職員、物資係〉 ●●・●●</p> <p>①備蓄倉庫の中の確認と使うと想定される物を外に出す 懐中電灯、ロウソク、体育館マット、毛布、ストーブ、段ボール、バケツ、トイレ用の水</p> <p>① 地域の方々と学校医到着</p> <p>第2次地域応援体制づくり (地域の方々と協力体制をつくる)</p>
13:45		①市職員到着		
14:00				
15:00	震度5弱の余震発生	①市災対本部招集（総合防災安全課）	〈学級担任〉 ①児童に防災頭巾を被らせ机の下へ避難など安全確保（1次避難）	
16:00				

17:00			<p>共通課題 →煮炊きができない場合は、アルファ米は水で作る。その場合は早めの準備が必要。</p> <p>①児童引き取り率 20%</p> <p>②教員は自分の子供の引き取り、家族介護等で 40%帰宅</p>	<p>駅周辺滞留者対策 →調布駅周辺の帰宅困難者は、グリーンホールに誘導する</p> <p>〈物資係〉 ① ●●●・●●●・●●●は食事提供の準備</p> <p>〈総務・情報係〉 ①<u>災対教育部に現状報告</u>（副校長）</p>
17:30			<p>〈物資係〉 ① ●●●、●●●、●●●は児童約 500 人（80%）に食事・水を提供</p> <p>地域の協力 →地域の協力を得て、食事の提供</p>	<p>〈物資係〉 ① ●●●、●●●、●●●は避難者 700 人に食事・水を提供（残 4700 食）</p> <p>避難者名簿作成 →避難者に名簿記入してもらう</p> <p>〈総務・情報係〉副校長 ① 避難者名簿の作成</p>
18:30			<p>共通課題 →備蓄毛布に不足が見込まれる。災害対策備蓄倉庫から搬入。</p> <p>①児童引き取り率 40%</p>	<p>〈物資係〉●●●、●●●、●●● ①毛布等の提供（備蓄 400 枚） ②アルミックシート（備蓄 400 枚）</p> <p>〈総務・情報係〉 ①<u>災対教育部に現況報告</u>（副校長）</p>

21:00			<p>〈救護・衛生係, 避難所係〉</p> <p>●●・●●は児童・避難者の健康状態の確認</p>	
22:00		①市災対本部招集（総合防災安全課）	<p>② 児童引き取り率 50%</p> <p>② 児童約 310 人教室に宿泊</p> <p>③ 教員 11 人（22 人中）2 時まで仮眠</p>	<p>①避難者 700 人宿泊</p> <p>②市職員 6 人（11 人中）と地域の方の半分 2 時まで仮眠</p>
			<p>※ プール水は、火災発生の場合消火活動用に使う場合がある</p>	

2日目

時間	状況	調布市の対応	児童への対応	避難所対応
2:00			<p>①残りの教職員交代で仮眠</p> <p>①児童引き取り率 60%</p>	<p>①残りの市職員と地域の方交代で仮眠</p>
9:00			<p>〈救護・衛生係, 避難所係〉</p> <p>●●・●●は児童・避難者の健康状態の確認</p>	<p>〈総務・情報係〉</p> <p>①災対教育部に現状報告（副校長）</p>
10:00			<p>共通課題</p> <p>→遺体を総合体育館への運搬体制（災害対策福祉健康部福祉班が担当）</p>	<p>①総合体育館へ遺体の搬出</p>
10:30				<p>〈物資係〉</p> <p>① ●●、●●、●●は食事提供の準備</p>

11:00			<p>〈物資係〉</p> <p>① ●●●、●●●、●●●は児童に食事と水を提供</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>① ●●●、●●●、●●●は避難者 600 人に食事・水を提供 (残 3800 食)</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>① <u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)</p>
11:24	24 時間経過			<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>備蓄品の不足</p> <p>市災害備蓄倉庫から補充する (災害対策市民部, 生活文化スポーツ部が輸送担当)</p> </div> <p>〈物資係〉</p> <p>① ●●●、●●●、●●●は食事提供の準備</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>① <u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)</p>
17:00			<p>① 児童引き取り率 70%</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>① ●●●、●●●、●●●は食事提供の準備</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>① <u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)</p>
17:30			<p>〈物資係〉</p> <p>① ●●●、●●●、●●●は児童に食事と水を提供</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>① ●●●、●●●、●●●は避難者 500 人に食事・水を提供 (残 3200 食)</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>① <u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)</p>
21:00			<p>〈救護・衛生係, 避難所係〉</p> <p>●●●・●●●は児童・避難者の健康状態の確認</p>	
22:00			<p>② 児童引き取り率 80%</p> <p>② 児童 124 人宿泊</p> <p>③ 教員の半分 2 時まで仮眠</p>	<p>① 児童 124 人 (20%の児童は保護者負傷等迎えに来られず) 避難者 483 人</p> <p>② 市職員と地域の方の半分 2 時まで仮眠</p>

3日目

時間	状況	調布市の対応	児童への対応	避難所対応
2:00			①交代で仮眠	①交代で仮眠
9:00			<救護・衛生係, 避難所係> ●●・●●は児童・避難者の健康状態の確認	
11:00				<総務・情報係> ① <u>災対教育部に現状報告</u> (副校長) 児童 124 人 (20%の児童は保護者負傷等迎えに来られず) 避難者 500 人 <物資係> ●●、●●、●●は食事提供の準備 <総務・情報係> ④ <u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)
11:24	48 時間経過			
11:30			<物資係> ●●、●●、●●は児童に食事と水を提供	<物資係> ① ●●、●●、●●は避難者 500 人に食事・水を提供 (残 2500 食)
13:00				<総務・情報係> ① <u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)

15:00				<p>〈総務・情報係〉</p> <p>① <u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)</p>
17:00				<p>〈物資係〉</p> <p>① ●●、●●、●●は食事提供の準備</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>① <u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)</p>
17:30			<p>〈物資係〉</p> <p>③ ●●は児童に食事と水を提供</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>① ●●、●●、●●は避難者 500 人に食事・水を提供 (残 1800 食)</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>① <u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)</p>
19:00				
21:00				<p>〈総務・情報係〉</p> <p>(ア) <u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)</p>
22:00			<p>①児童引き取り率 90%</p> <p>②児童 62 人宿泊</p> <p>③教員の半分 2 時まで仮眠</p>	<p>①児童 62 人 (保護者負傷等で迎えに 来れず) 避難者 500 人</p> <p>②市職員と地域の方の半分 2 時まで 仮眠</p>

4日目

時間	状 況	調布市の対応	児童への対応	避難所対応
2:00			①教職員交代で仮眠	①市職員と地域の方交代で仮眠
9:00		①市災対本部招集（総合防災安全課）	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>〈救護・衛生係、避難所係〉</p> <p>●●・●●は児童・避難者の健康状態の確認</p> </div>	<p>〈総務・情報係〉</p> <p>①<u>災対教育部に現状報告</u>（副校長）</p> <p>児童 62 人(10%の児童は保護者負傷等迎えに来られず)避難者 500 人</p>
11:00				<p>〈物資係〉</p> <p>① ●●、●●、●●は食事提供の準備</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>①<u>災対教育部に現状報告</u>（副校長）</p>
11:24	72 時間経過			

①地域住民のほか調布駅近くの大型店舗からの一時避難者も想定されるが、帰宅困難者には調布特別支援学校へのへの誘導を促す。収容人員がいっぱいの場合は災害対策本部の指示に従う。

②近隣の市以外の施設（電気通信大学）との連携が必要となる。

③遺体の数にもよるが、遺体一時安置の場所確保が難しい。